

小学校高学年向け観光副教材作成業務 「評価項目及び評価基準表」

選考委員氏名 _____

参加者が1者となった場合でも、別に定める最低基準点（6割）を超えた場合に限り優先交渉団体とする。

1 業務執行能力全般（15点）

項目	評価内容	配点	優 → 普 → 劣 (評価に○を付ける)	係数	点数
①実施体制等	・実施体制、スタッフの役割、業務全体のスケジュールが確実に業務を遂行可能なものとなっているか。	5	5 4 3 2 1 0	× 1	
②実績、知見・専門性	・統括責任者及び業務従事予定者の経験、知見、専門性等が十分で、業務を円滑かつ効果的に進めることが可能であるか。 ・過去の類似業務の実施実績があれば、その実績を本業務に有効に活用できるか。	15	5 4 3 2 1 0	× 1	
②積算	・提案内容に対し積算額は妥当であるか。 ・各業務の経費の配分は適切であるか。	5	5 4 3 2 1 0	× 1	

2 業務実施概要（85点）

項目	評価内容	配点	優 → 普 → 劣 (評価に○を付ける)	係数	点数
①全体	・本業務の実施に当たっての基本的な考え方、企画の特長等が明らかになっており、業務目的（札幌における観光の重要性についての気付きを与えること）に即した十分な効果が期待できる内容となっているか。 ・仕様書に記載されたもの以外の、独自の効果的な提案があるか。	15	15 5 4 3 2 1 0	× 3	
②副教材の作成	・提案された暫定版副教材のイメージは、仕様に沿ったものとなっているか。 ・提案された暫定版副教材のイメージは、小学校高学年向けに適したデザインとなっているか。 ・視覚的に飽きさせないための効果的な工夫がなされているか。	30	30 5 4 3 2 1 0	× 6	
③教員向け手引きの作成	・提案された暫定版教員向け手引きのイメージは、仕様に沿ったものとなっているか。 ・教員が副教材を使いやすくするため効果的な工夫がなされているか（授業や家庭学習等、使用場面を具体的に想定した内容となっているか）。	20	20 5 4 3 2 1 0	× 4	
④教員との内容検討会の事務局機能及びファシリテーション機能	・教員から多様な意見を引き出すため効果的なファシリテーションとなっているか。	20	20 5 4 3 2 1 0	× 4	

※合計点の計算は事務局で行います。